

こころひとつに安心・安全

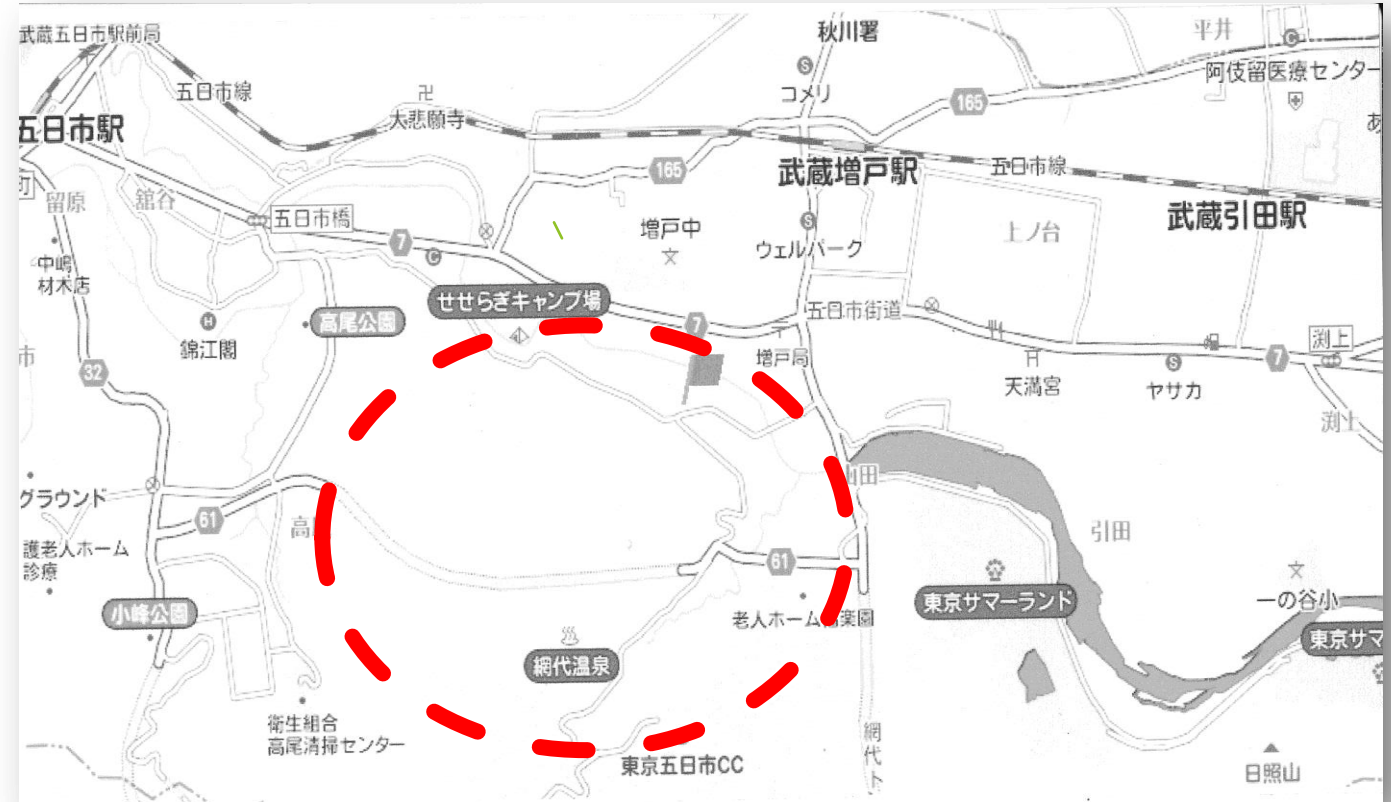
自主防災活動

網代自主防災委員会

1 地域の紹介

当地網代地区は、北は秋川に面し、南は八王子市に隣接している。また、地区南側には、東京五日市カントリー倶楽部を擁し、山が多く緑豊かな地域である。

全体の8割が市街化調整区域で、世帯数212世帯、人口350人の小さな地域である。(35.1月施設入居人口も含む)

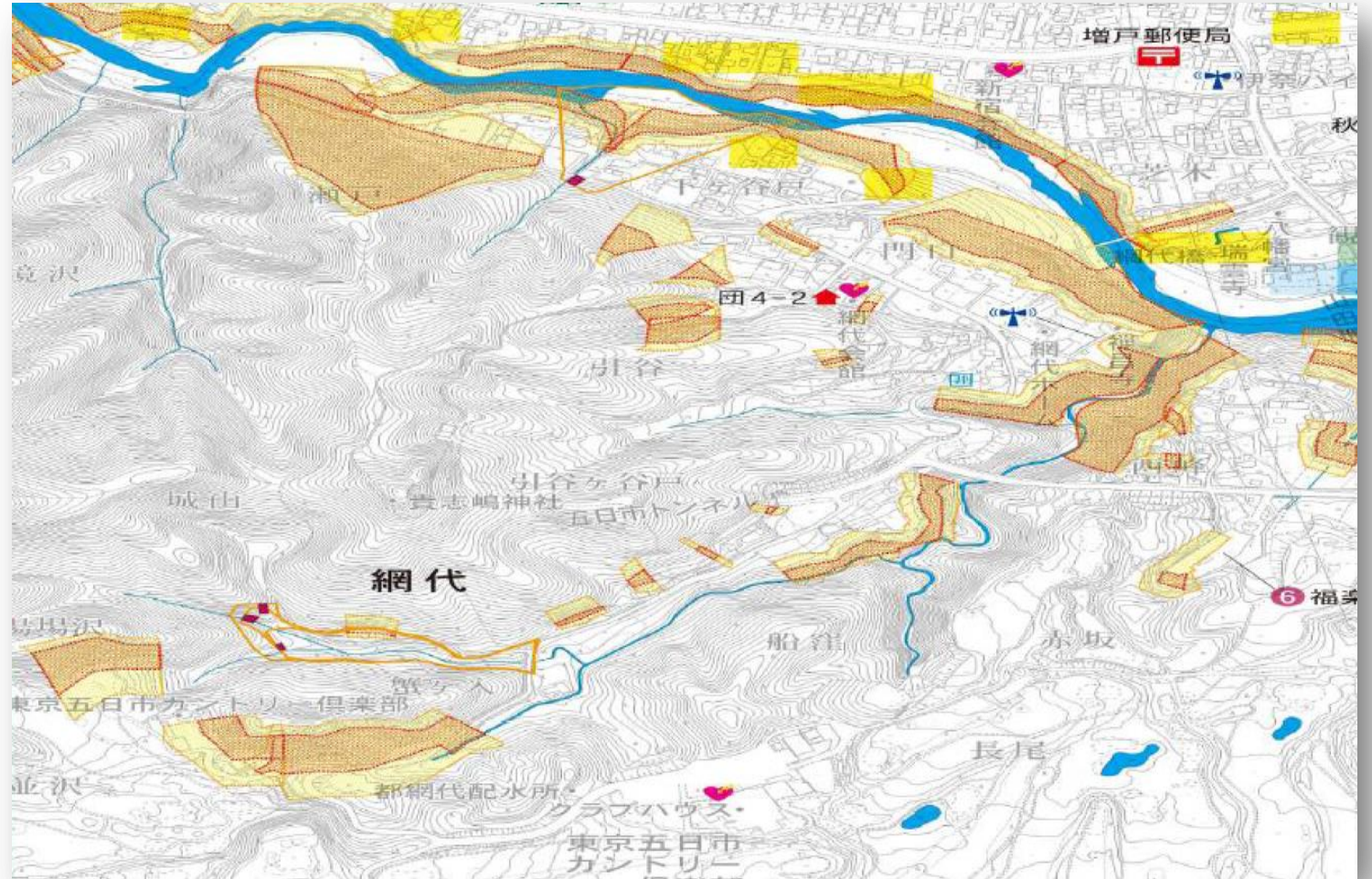


網代自治会

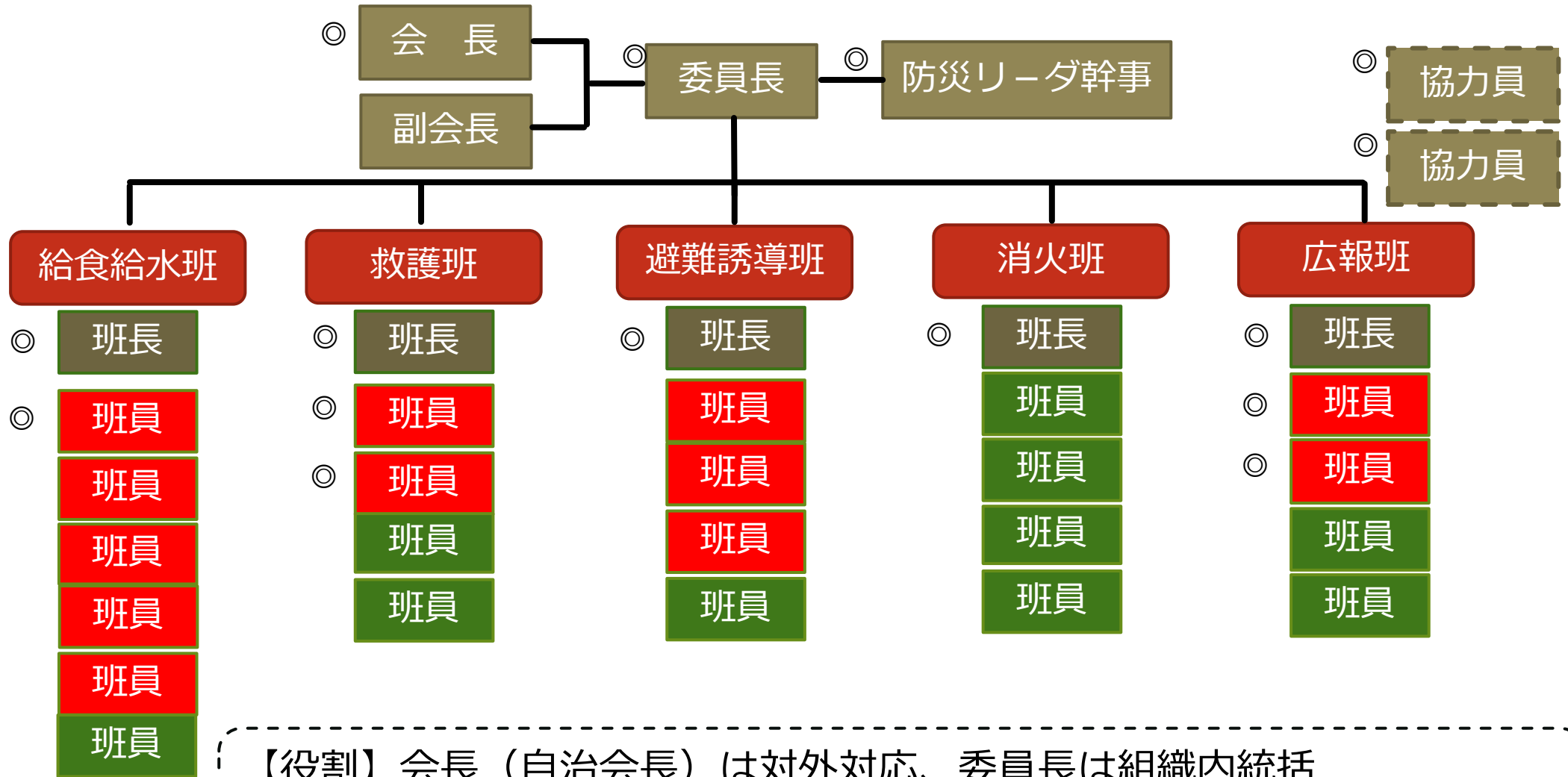
2 ハザードマップで見る地域概況

一部土石流の発生
の危険個所を
含む、がけ崩れ
が予想される急
傾斜地の多い地
域である。

危



3 自主防災会組織体制【総勢29名】



【役割】 会長（自治会長）は対外対応、委員長は組織内統括
【構成】 女性 ■ 12名登用 防災リーダー◎ 15名配置 平均年齢52歳

4 活動状況（PART I）

(1) 街歩き（危険個所の確認）

自主防災会全員による街歩き（年2回実施）

(2) 防災会議の開催 四半期毎開催



(3) 防災訓練の実施

ア 特別養護老人ホーム福楽園と2会場からなる合同防災訓練の実施（年1回）

- ① 地下式／地上式消火栓からの放水訓練
- ② 避難訓練・避難受付訓練・救護訓練
- ③ 消火訓練（消火器）・煙ハウス体験訓練
- ④ 救命訓練（AED）・給食給水訓練・e t s .

イ あきる野市総合防災訓練に連動した『安否確認旗』掲出訓練実施（年1回）



5 活動状況（PART II）

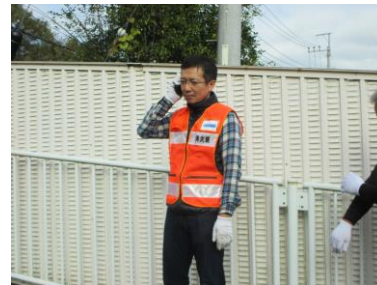
- (1) 防災情宣活動（第4四半期実施）
家庭訪問によるチラシ配布での防災意識高揚活動
- (2) 地域福祉施設との連携強化
特別養護老人ホームとの『災害時相互応援協定』
の締結（福楽園；H26.10. 8.）
- (3) 防災備品の整備拡充
東京都「地域の底力発展事業助成金」
を活用した防災備品の拡充
 - ア ヘルメット・防災リュック全戸配布
 - イ スタンドパイプセット配備（3台）
 - ウ その他各種防災物品の配備
リアカー・車いす・タンカ・発電機・投光器
救急箱・メガホン・無線機・仮設避難所テント・



ウ スタッフベストの作成（自主防災員の意識醸成）



エ 無線機導入(9台)による新たな防災活動の実施 (班長以上を想定)



(3) 連絡網の構築 スマホグループLINEを活用した連絡網の構築（班長以上）

6 今後の課題と取り組み

- (1) 自主防災マニュアルの見直し
- (2) 発災時『網代地域防災本部』の設置
- (3) 避難行動要支援者救援活動トレーニングの構築
- (4) 東京都と実施している土石流ハザードマップの完成
- (5) 福祉法人「多摩同胞会 網代ホームきずな」との災害時相互応援協定の締結
- (6) 飲食料等の備蓄



こころひとつに安心・安全

ご清聴ありがとうございました。

網代自主防災委員会